

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6 年 4 月 5 日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスさくらんぼ八戸

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10	1	十分なスペースを確保している。	必要に応じて区画整理等を行い活動を行っている。今後は遮音等も導入検討する。
	2 職員の配置数は適切である	9	2	児発管をはじめ、基準人員以上の人員配置をしている。	資格なしの職員を雇用し、分担可能な業務は振り分け、負担軽減を図っている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	9	2	児童にわかりやすいよう整理し構造化を図っている。	社会的バリアはないように心がけていく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	11	0	整理整頓に心がけ、安心して活動が行えるように随時消毒・換気も行っている。	今後も継続していく
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	11	0	ミーティングを行い、業務改善に取り組んでいる。また個人からの申し立てにも対応し、検討している。	今後も継続していく
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	11	0	保護者の意向は送迎時や児発管への電話、LINE等で把握し、共有している。	今後も継続していく
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	11	0	県提出とほぼ同時期にホームページへ公開している。	令和6年4月に公開予定。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	9	2	法人顧問寄りの業務指導・アドバイスを受けている。また他事業所間連携として有志団体への参加も行っている。	今後も継続していく
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	11	0	内部研修として主に法定研修を月に1回行っている。外部研修へは今後も参加していく。	今後も継続していく
適	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	11	0	適切に行っている。	今後、より詳細に評価可能なスケールを導入予定。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	11	0	適切に行っている。	今後、より詳細に評価可能なスケールを導入予定。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	9	2	設定している。	家族支援等については、今後検討していく。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	11	0	計画を各支援員で読み込み、支援を行っている。	今後も継続していく

適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	10	1	月担当者を中心に現場職員で話し合い、時には児童の意見も取り入れ、立案を行っている。	今後も継続していく
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10	1	季節感にあったものを計画し、次へつなげるよう工夫している。また、情報共有し地域行事への参加も行っている。	今後も継続していく
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成している	11	0	常に一人一人と向き合い、個別活動と集団活動を組み合わせさせて作成している。	都度、変化する児童の状況へはスタッフ及び家族へ聞き取りを行って、計画書に反映できるように努めている。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	11	0	随時打ち合わせを行い、支援内容・見守り児童について情報共有と確認を行っている。	今後も継続していく
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	11	0	当日の反省点等はLINE等で情報共有を行い、必要時にはミーティングなどで意見をすり合わせている。	今後も継続していく
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	11	0	記録をとり、都度改善点を密決議はより良い支援ができるように努めている。	今後も継続していく
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	11	0	定期的にモニタリングを行い、見直している。	今後はより良い評価スケールを導入し、計画書に反映していく。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10	1	主に児発管が参加している。	今後も継続していく
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	9	2	関係機関の参加如何によって連携が可能ないようにしている。	今後も継続していく
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	10	1	一人一人の状況を把握し、小学校へ移行できるように情報共有に努めていく。	本年は自立支援協議会と連携し、共通の情報シートを作成した。今後このような統一シートによって共有できるようになればより良いと思われる。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	10	1	今後も深く情報共有ができるように連携に努めたい。	今後も継続していく
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10	1	センターや専門機関での研修に参加し、共有できている。	一般職員も参加の機会を確保していく。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	7	4	保育所訪問等は行っていないが、公園等で交流がある様子。	今後も継続していく

保護者への説明責任等	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	7	4	本年は一部で機会を得たが、今後も継続していきたい。	今後も継続していく
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10	1	日頃の様子を聞き取り、フィードバックを行っている。	今後も継続していく
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	8	3	ペアレントトレーニングとしてシステム化したものは行っていないが、研修に参加し、共有することで、助言など可能な範囲で行っている。	今後も継続していく
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9	2	見学時にあらましを、契約時により詳しく説明を行い、変更等あれば都度説明および同意を得ている。	今後も継続していく
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	9	2	ガイドラインに則した形で計画書を作成し、都度説明・同意を得て支援を行っている。	わかりやすい書式、文章に心がけている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	11	0	LINEを使用した相談窓口を設置している。希望時には面談も実施している。	今後も継続していく
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	6	主催や支援は行っていないが、介入もしておらず、連携を阻害するものではない。	今後も継続していく
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	11	0	相談・苦情窓口を設置し、契約時に説明を行っている。また、申し入れがあった場合には迅速に対応をしている。	今後も継続していく
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9	2	毎月イベントカレンダーを作成し、配布している。またInstagram等にも発信している。	今後も継続していく
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	11	0	個人情報は各ファイルにまとめ鍵付き書庫に入れて保管管理している。また顔写真は同意を得たもののみ掲載し、個人情報の配慮に努めている。	今後も継続していく
39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	11	0	読みやすい文字や、絵カードを使い意思疎通のための配慮に努めている。また、簡単な手話や指文字も習っている。	今後も継続していく	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7	4	招待行事はないが、果物狩りなどの際はおすそ分けをするなど配慮に努めている。	今後も継続していく	

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	11	0	各種マニュアルや指針を閲覧しやすいようにファイリングし、誰でも手に取れる場所に配置している。	周知のため、今後は読み合わせなどの機会を検討していく。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	3	マニュアルに基づいて訓練を行い、また日頃より避難場所へ行くことで親和性を高めている。	児童の成長に伴い、可能な範囲で避難訓練も導入検討していく。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	10	1	契約時に情報をもらい、以降は状況の聞き取りを行っている。限定投薬については投薬依頼書にて、服薬のサポートを行っている。	今後も継続していく
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	4	契約時に聞き取りを行い、アレルギーについては可能な限り対応をしている。また、都度変化を聞き取りをし、対応を変更している。	今後も継続していく
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	11	0	共有している。	今後も継続していく
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10	1	内部研修として主に法定研修を月に1回行っている。外部研修へは今後も参加していく。	今後も継続していく
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	10	1	委員会を設置し、協議を行っている。緊急性のあるものは後日委員会にて討議している。状況が必要な場合、家族への説明と同意を得るように体制を整えている。	今後も継続していく	